

統計教育に関するお知らせ

統計関連学会連合は、統計学の発展・普及を目的として統計関連の6学会が連合して各種共同事業を推進するための団体です。

この度、同連合の中に「統計教育推進委員会」を作り、初等・中等・高等教育段階における統計教育はもちろん、社会における統計相談・統計リテラシーの育成等を、積極的に推進することにいたしました。

先生方におかれましては、今回の新学習指導要領に関わることであるか否かに拘らず、統計の内容・教え方・教師講習会の講師依頼・その他統計教育全般に関わる要望・相談等がございましたら、同委員会にお問い合わせいただきたいと思います。詳細は、次のホームページ中の“統計教育”の項をご覧ください。

統計関連学会連合のホームページの URL

<http://www.jfssa.jp/>

また、今年度中を目処に、上記ホームページ中に、

「**実データで学ぶ『資料の活用』のための教材集（新学習指導要領準拠）**」（仮題）

を掲載する予定ですので、授業等に活用していただければと思います。

さらに、日本版 CAS (Census At School) のパンフレットや、シンポジウムの案内等も掲載しています。ぜひご覧になって下さい。

統計関連学会連合 統計教育推進委員会

委員長 岩崎 学